

ワーク② 「拠点づくりの方向性・機能を考えよう！」

ワーク①で出された「三股町に必要な役割」について、先進事例を参考にしながら『必要な機能』及び『機能を活用した取組み』のアイデア出しを行いました。

●町民交流の場

<p>ショッピングや交通拠点の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三股の農産物売り場。よかもんやの規模拡大 ● いろんな機能がコンパクトにまとまっている ● 公共交通。足の確保。行きやすさ ● 目的の入口が幅広い場になるよう、お店（アパレルやカフェ）+ 雑貨など提携させる 	<p>人が集まれる機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 毎週末イベントを開き、町内外の人が集う場。※都市と差別化 ● いろんな機能がコンパクトにまとまっている ● 幅広い年齢が意識せず？集まるような…気づいたら人がいる ● キッズスペース。親子の交流の場 ● なんとなく顔見知りになれる→知り合いになる
<p>イベントができる機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三股 B1 グランプリ等食のイベント ● 中高年が懐かしむゲーム、遊び ● 南九大と園芸関係でイベント実施。連携 	<p>飲食ができる機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 皆に認知度の高いもの（スタバ）をその場（交流の場）に入れる ● キッチンスペース ● 三股ならではの食で人を集める

●情報発信の場

町民が情報発信する機能

- イベント開催時にインスタでハッシュタグ付け
- 様々な年齢の方が自由に情報発信できる場がほしい
- 三股町 TV、YouTube など

ニーズに沿った情報提供の機能

- 情報を年齢別で何で取り込んでいるのかを知る
- 待ち時間や町バスで見られる・聴けるものを設ける

●イベントができる場

町民がイベント開催に参加する機能

- 子どもから高齢者までサークル活動
- 各教室の発表、展示、生涯学習、文化協会等
- ナンコ大会、将棋・囲碁大会、ビンゴ大会
- イルミネーション=何かやっているイメージ
- 町の特産物を売る
- 1つのテーマのイベントを月1でやり続ける

音楽を楽しむ機能

- 音楽会、演劇、伝統芸能等を開催
- ミニコンサート会場で日ごとに異なるライブを行う（土曜 DJ、日曜ロック、金曜合唱など）

●健康づくりの場

ジム+リハビリの機能

- 一緒にトレーニング
- ヨガ教室
- 初心者向けダンス
- 温水プール、スポーツランド、マッサージ等

繰り返し通うためのしかけ

- ○歩いたかどうかで、商品券やポイントが貯まり、買い物できる機能
- 民間企業との連携が必要

●買い物ができる場

町民がチャレンジできる機能

- 運営にシルバー人材を活用
- チャレンジショップ
- 加工場を作る
- 地域の店の活用

三股の食を売る機能

- 食材は三股産の弁当販売
- 食材購入して BBQ
- B 級グルメ
- 地産地消の店
- フリーマーケット

●交通拠点としての場

交通 + αの機能

- バスの出発時刻までの間、ゆったり過ごせる場所が必要
- バスの本数が少ない分、人が長く過ごせる工夫を。
- イベント、買い物（気づいたらたくさんお買い物してる…）、交流など

●子どもが集まる場

雨天時や炎天下でも遊べる機能

- 室内用の砂場（汚れない）
- ジェットコースター、プール、ミスト、ボルダリング、ローラースケート等の遊具や空間

大人と一緒に遊んで学べる機能

- 郷土資料を使って昔のモノで遊べる場
- 高齢者が子どもに遊びを伝授する
- 親と幼児が遊べる遊具
- 週替わりで教える科目。誰でも学習できる場所
- 先生（預けられる人）はボランティアで募る

- 三股町 五本松交流拠点施設推進室（担当：河野、宮元）
TEL：0986-52-1120 FAX：0986-52-4944
メール：suisin-k@town.mimata.lg.jp
- ランドブレイン株式会社 福岡事務所（業務受託事業者）
TEL：092-714-4768（担当：喜多、吉山）

**五本松団地を活用した魅力あるまちづくり
町民ワークショップニュース**

～第3回ワークショップを開催しました～

第3号

令和元年 11月発行

第3回ワークショップの流れ

町では、町民の皆さまとともに、「"みまた"らしいまちづくり」を進めていくために、旧五本松団地跡地を活用した拠点づくりの検討に関するワークショップを行っています。
今回は、10月4日に開催した第3回ワークショップの概要についてご紹介いたします。

第3回ワークショップ

日時：10月4日（金）19時～21時
場所：三股町中央公民館



●当日のプログラム●

①拠点の役割を考えよう！

五本松団地跡地を活用するために、三股町のまちづくりに必要な役割とは何か？を考えてきました。第2回ワークショップで、特に必要という意見が多かった10の役割について、その理由を踏まえ、優先順位をつけました。

②拠点づくりの方向性・機能を考えよう！

①より優先順位の高かった3つの役割について、先進事例を参考に、三股町に必要な機能と機能を活かした取組みについて意見交換を行いました。

■ワークショップの全体構成

「まち」の視点	「拠点づくり」の視点	総括
<p>第1回 「まちの状況を知ろう！」</p> <p>地域や周辺の公共施設の状況の共有</p> <p>現地視察 意見交換</p> <p>まちや公共施設等の現状の共有</p>	<p>第2回 「まちの戦略を考えよう」</p> <p>まちの魅力洗い出し、中心地へのつなげ方を落とし込む</p> <p>ワークショップ</p> <p>各地区の魅力同士を中心地につなげ、三股町一体の魅力発信の検討</p>	<p>第3回 「拠点づくりのイメージを描こう」</p> <p>五本松団地活用に向けたアイデア出し</p> <p>ワークショップ</p> <p>拠点づくりの意義の共有／拠点の役割や必要な機能の共有</p>
	<p>第4回 「拠点づくりのプランを深めよう」</p> <p>活用コンセプトや機能配置等の検討</p> <p>ワークショップ</p> <p>拠点の活用コンセプト・機能配置（ゾーニング）の検討</p>	<p>第5回 「拠点づくりに向けたイメージを思い描こう」</p> <p>整備イメージや次年度以降のスケジュールの共有</p> <p>意見交換</p> <p>整備イメージ／今年度の総括／次年度以降のスケジュールの共有</p>

【第4回ワークショップ】 拠点づくりのプランを深めよう

日時：令和元年 11月19日（火）19時～21時 場所：三股町中央公民館 2F 研修室

皆さまのご参加、お待ちしております！

※ワークショップとは…話し合いを通して、自由なコミュニケーションを行いながら、アイデアを練り上げる手法の一つです

ワーク① 「拠点の役割を考えよう！」

10の役割から「三股町に必要な“役割(場)”」を投票し、その理由を挙げていき、投票数の多い上位3つの役割を決定しました。

1 2 3 4 5 は、1~5班で上位3位に選んだ「三股町に必要な役割」を示しています。



1 町民交流の場

気軽に多世代の人が集まれる場所がない

町内が楽しそうにしている中で、町外の方を立ち寄りやすく。町内外が潤う

町の中心地として大人数が集まれる場を

賑わいを作り出す

町民がたくさん交流できれば、色々な情報が集まって盛り上がる

地域のつながりを作る。より深める

公園以外にも事前予約なく利用できる場所がほしい

家族でくつろげる場が外にもほしい

1 2 3 4 5

2 情報発信の場

町の見どころを周知して興味を引き出す

HPなどの充実で、町内外に対しての発信ができてない

各地区の情報を集めて広く発信する

1

三股町 INFO

ナカイチネットラジオ (那珂川市)

3 イベントができる場

町外から定期的に呼び込む活動を

そのような施設がない

買物ついでに時間を有意義にするため、イベントがほしい

芸を披露したり、気軽に展示を行う場がない

町民が集まる場所として

人と交流。得意分野をいかす場所

若者から高齢者まで、色々なイベントを見たり参加する場がほしい

町民・自分が行動できる場として

3 4

地域交流イベント

4 健康づくりの場

健康管理センターの器具が古くなっている

汗を流せる総合的なスポーツの場所

今後ますます、医療・介護・福祉の連携が必要になってくるから

高齢化に備えて

気軽に運動できる場所がほしい

ジム+リハビリ→その後、温泉

継続的に町民が通える施設がほしい(温泉へ気軽に行きたい)

健康的であれば、何でもできる。素敵な人生を送れる

2 5

5 買い物ができる場

買い物は行動が多いので集まる

よかもんやは地理的にあってない。道の駅機能が必要だと思うから

現行のよかもんやは狭い

駅利用少ない(学生くらいしか...)

子ども服やオムツなど、子ども用品を購入できるお店がほしい

町内に大型のスーパーが少ないので、町の中心部に大型スーパーがほしい

交流でき幅広い年齢層が利用できる。都城内でも新しいものを足せる

3

6 飲食の場

特産物を使った食事が提供される場がない

食は大事。人が集まる

生きることは食べること。おいしい三股の食の場を開発できれば良い

町民と交流ができ、焼酎等が飲める場の設置

あったらいいな

飲食店街が三股にないので、食事と飲み屋がある場所がほしい

「人が集まる」→そのあとの時間の使い方。飲食、カフェ

7 宿泊の場

宿泊施設がないから

イベントをした時、町外の人に宿泊してほしい

遠くの人と仲良くなりそう

セミナー講師が都城市内に泊まっている(飲食も都城)→町内にお金が入らない

町外からの人を三股を知ってもらうためぜひホテルを

1

HOTEL

つくばVAN泊 (つくば市)

8 交通拠点としての場

町のポンプ(中心的)役割

三股町の顔となる場には必要

車を使えない人のために

高齢者のため

子育て中も免許を返しても町のいいところをたくさん利用できるように

1

ナカイチバスターミナル (那珂川市)

9 生涯学習の場

生涯学習(幅広い活動があるので、人の交流が見込める)

町民が楽しくなる場の設置(囲碁・将棋等)

作品展をしたり、茶道を勉強する場

1

TENAMU 小林市民大学 (小林市)

10 子どもが集まる場

児童館とかが機能していない

雨天時の遊び場がない

各児童館が古くて、保護者のニーズや子どもの成長の場が不足しているため

子どもが勉強できる場所があるといい

子どもが集まるかな?(塾等で多忙)

2 4 5

子どもの遊び場等の希望が多い

子は宝。みんなで育む